



ゆめーる・かほく【小学校版】

せせらぎ

鹿北小学校便り

第3号

令和8年6月

文責 内古閑 見至

命を救う！「救急救命学習」

6月1日（月）6時間目、山鹿消防署鹿北分署より3名の方を講師としてお迎えし、5・6年生を対象に救急救命学習を実施しました。

はじめに、心肺蘇生トレーニングツール「あっぱくん」を使って胸骨圧迫の練習を行いました。子どもたちは初めての体験に戸惑いながらも、練習を重ねることで正しい力加減やリズムを身に付けていきました。



続いて、AEDの使い方について学び、講師の方による心肺蘇生の一連の流れのデモンストレーションを見学しました。その後は、



「倒れている人」「胸骨圧迫をする人」「通報をする人」「AEDを持ってくる人」

の役割に分かれて実践練習を行いました。役割を交代しながら取り組むことで、それぞれの動きや連携の大切さを体験的に学ぶことができました。

プール開きを前に、万が一のときに自分たちにできることを考える大変貴重な学習となりました。

職員も、5日（金）の校内研修の時間に、鹿北分署の救急救命士を講師としてお迎えし、同様に心肺蘇生の一連の流れについて再確認し、訓練を行いました。

たくさんの方々に支えられています

5月19日（火）に、JAかもと様よりスイカを7玉いただきました。1年生の子どもたちが、嬉しそうにスイカを受け取っていました。22日（金）の給食で美味しくいただきましたが、甘くて、子どもたちにも大変好評でした。本当にありがとうございました。

また、5月20日（水）には、元田工務店様より人参1ケースとキャベツ、さらに馬肉をご提供いただきました。日頃より多大なるご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

たくさんの方々のおかげで、子どもたちは栄養バランスのとれた美味しい給食をいただき、毎日元気に学校生活を送ることができています。



梅の収穫体験、梅干しづくりにチャレンジ！

5月21日（金）の1時間目、3年生が鹿北中学校の梅園で梅の収穫体験を行いました。収穫後は、鹿北中学校の校長先生にお礼を伝えました。

収穫した梅は水に浸して下処理を行い、5時間目には講師の先生をお招きして梅干しづくりに挑戦しました。

梅干しづくりの講師は、毎年ご指導いただいている野中米里先生です。梅の木の特徴や、収穫した大量の梅の重さをどのように量るかなど、子どもたちの興味を引き出しながら丁寧に作り方を教えてくださいました。

子どもたちは終始笑顔で、意欲的に梅干しづくりに取り組むことができました。

梅の塩漬けの状態も良好で、6月16日（火）には、しそ漬けを行いました。今から、できあがりをととても楽しみにしている3年生です。



鹿北町民生委員・児童委員協議会学校訪問

6月10日（水）、鹿北町民生委員・児童委員協議会の皆様が鹿北小・中学校を訪問されました。はじめに、手作りの雑巾を寄贈していただきました。学校にとって大変ありがたく、有効に活用させていただきます。心より感謝申し上げます。

その後、小・中学校の授業を見学していただきました。情報交換の場では、本校の様子をお伝えするとともに、授業をご覧になった感想やお気づきの点、さらには地域での子どもたちの様子についてもお話しいただきました。

今回いただいたご意見や情報を、今後の子どもたちへの指導・支援に生かしてまいりたいと思います。地域の皆様に支えられながら学校運営ができておりますことに、改めて深く感謝申し上げます。



PTA資源回収にご協力をよろしくお願いいたします

ただし、回収は小学生のいる地区のみになります。

今年度第1回資源回収を、**令和8年7月5日（日）**に行います。ご協力いただける方は、各ご家庭で、資源回収日にあわせて、資源物を集めておいていただくと助かります。回収する資源物は、以下のものに限ります。

一升瓶（茶色、緑色）及びケース、ビール瓶及びケース、アルミ缶、スチール缶、紙類（雑誌（マンガ本・週刊誌等）・新聞紙・チラシ・ダンボール…種類ごとにひもでくくってください。）

※アルミ缶につきましては、鹿北小学校の正門付近、職員玄関付近に水色の回収かごを常時置いていますので、お近くにお越しの際に、入れていただくとありがたいです。

